修了生の活躍事例

さらなる成長を目指して ポリテクセンターへ！

前職では風力発電の建設事業に携わり、ケーブルの配線や加工などを担当していました。しかし、数ある業務の中に風力があるというものでした。これまでは与えられた業務をこなすことが中心でしたが、より専門的な知識や技術を身につけたいと考え、転職を検討するようになりました。

その際にポリテクセンターを知り、電気の知識を体系的に学ぶため受講を決意しました。文系出身だったこともあり、基礎から学べる環境が大きな魅力でした。

株式会社 市民風力発電

袴田さん

［ ⇒ 前 職 ： 電 気 工 事 ］

電気設備技術科

令和７年４月　入所
令和７年９月　修了



現場で生きる実践的な訓練

ポリテクセンターでは、測定器の取り扱いや電線加工、制御盤に関する知識など、現在の業務につながる内容を幅広く学びました基礎から実践。実際に会社で使用している測定器もポリテクセンターで扱った機器と類似しており、業務においても戸惑うことなく取り組めています。まで学べる環境が、現場で活躍するための自信につながっています。

訓練受講を迷っている方へ

電気の仕事は資格も非常に重要ですが、実際に手を動かして得られる経験も重要です。現場のイメージや仕事の流れを学べることがポリテクセンターの大きな魅力だと思います。

仕事選びで迷っている人、自分にこの仕事ができるのか迷っている人はポリテクセンターで学んで技術と業界の知識を学びながら進むべき業界・業種かどうか判断するといいと思います。

就職先企業での活躍

袴田さんの業務

現在勤務する株式会社市民風力発電では、風力発電設備の運用・保守管理に従事しています。風車のメンテナンスだけでなく、キュービクルや送電線の保守、施設管理、草刈りや除雪なども行います。一見すると地味な作業もありますが、安全・安心な設備運用に必要な大切な業務です。

弊社では設計から建設、運用・保守までを一貫して手掛けています。

技術者としてさらなる高みへ

現在は先輩の指導を受けながら経験を積んでいます。風力発電設備はメーカーや機種ごとに構造や保守方法が異なるため、学ぶべきことは多くありますが、一つひとつ技術を身に付けています。

今後は第１種電気工事士や第３種電気主任技術者などの資格取得にも挑戦し、より専門性の高い技術者を目指しています。

株式会社市民風力発電（秋田営業所：秋田県秋田市）

当社は、北海道・東北を中心に、風力発電所の開発および運転・保守管理を手掛けています。2001年に日本初の市民出資による風力発電所「はまかぜ」ちゃんを誕生させ、以来、地域と連携しながら風力発電事業を展開してきました。地域の風を貴重なエネルギー資源として活用し、脱炭素社会の実現や地域活性化につながる事業を展開しております。

